

松江市 報道提供資料

令和6年8月21日

件名

消防長表彰(人命救助活動貢献)について

内容

人命救助に貢献された市民の方を松江市消防表彰規程に基づき、消防長表彰として感謝状を贈呈します。

- 1 日 時 令和6年8月28日(水) 10時00分～10時15分
- 2 場 所 松江市消防本部 5階 大会議室
- 3 対象者 人命救助活動貢献【1事案3名】
※贈呈式の参加者は2名の予定
- 4 功 績 別添資料のとおり

【問い合わせ】

消防本部 消防総務課 担当：西田、錦織 電話：0852-32-9111

令和6年度 消防長表彰実施内容

人命救助に貢献され、松江市消防表彰規程第2条第5号に該当する消防長表彰対象者に対して表彰を行い、その功績をたたえるもの。

1 実施日時 令和6年8月28日（水） 10時00分～10時15分

2 場 所 松江市消防本部 5階 大会議室

3 内 容

- ・消防長表彰（感謝状）授与
- ・消防長 お礼のことば
- ・記念撮影

4 被表彰者【1事案3名】 人命救助貢献（※野津氏については8/21現在では欠席予定）

- (1)藤原孝行（フジハラ タカユキ）60歳代 団体役員
- (2)野津和男（ノツカズオ） 70歳代 無職
- (3)江角敏久（エスミ トシヒサ） 60歳代 無職

5 功 績

令和6年6月30日（日）5時30頃、松江市打出町地内の水路（幅5m・高さ2m・水深1m）内で身動きできない男性が助けを求めているという救助事案が発生した。

水路付近を散歩中だった藤原氏は、水路内でヘドロに足を取られ身動きできない要救助者を発見。救助協力のために野津氏、江角氏へ連絡した後、自宅まで脚立を取りに戻り、その後、要救助者に声掛け及び119番通報を実施した。

3名での救出は困難と判断し、消防隊や救急隊が到着するまで、要救助者を励まし続け、水没等で見失うことがないように監視を続けた。

初夏の時期とはいえ、水路内の水温は低く、低体温症となる可能性もあるなか、早い発見と通報、継続した呼びかけ及び監視活動により、消防隊と救急隊が到着するまでの間、3名の適切な協力をいただいたことで尊い命が救われた功績は誠に顕著であり表彰に値するものである。

6 消防本部出席者

井ノ下消防長、足立次長、岡田次長、平野北署長、福島南署長及び米田北部分署長